

MEDIA COVERAGE COMPILATION

: シーグラフASIA 日本のKUDAN審査員賞受賞、メディア芸術祭特集も | Page 1 of 2

シーグラフASIAプログラム構成を見ると、米国のシーグラフの持つアカデミックなプログラムや展示会プログラムが比較的小さくなっている。一方で、コンピューターアニメーションフェスティバルや教育プログラムに力を入れている様子がわかる。今回のシンガポールのイベントでは、学術よりむしろ産業、そしてさらに作品とその制作者であるクリエイター重視が伺える。

シーグラフASIAは来年以降もアジア各国都市で持ち回りの開催を予定している。来年の開催は横浜である。立ち上がったばかりのイベントだけにシーグラフASIAの方向性は、まだ固まっていない。今回のシンガポールの大会と同様、来年の横浜の大会がシーグラフASIAの重要な指針となるだろう。
SIGGRAPH ASIA 2008 (シーグラフASIA) 公式サイト

<http://www.siggraph.org/asia2008/>
posted by animeanime at 2008.12.13